



総務省

# e-かわらばん近畿

近畿総合通信局

2016年12月12日

第224号 1/3

## 巨大地震に備え漁業用無線による非常通信訓練を実施 ～近畿管内では香住（兵庫県）・宮津（京都府）漁業用無線局が参加～

近畿総合通信局は、西日本の地方総合通信局と連携し、漁業関係団体の協力を得て、巨大地震を想定した非常通信訓練を9つの漁業用無線局と共同で11月17日に実施しました。

この訓練は、大規模災害時において既存通信網が途絶など重大な被害を受けた場合に、漁業用無線局間の通信が、被災地などにおける通信手段の確保に寄与できるよう行われるものです。

### 被害想定

玄界灘西方沖で発生した巨大地震及び津波により、長崎県FCの周辺住民が同FC周辺の高台に避難したが、通信及び交通が途絶し、孤立状態に置かれた。

### 訓練実施事項

長崎県FCから日本海側及び太平洋側の各漁業用無線局に対して、被災情報を伝達し、それに対する支援情報を逆ルートにより伝達する。

<被災情報 往路> 長崎県FCから下図のルートにより、漁業用無線等を用いて、隣接するFCを経由して伝達する。

<支援情報 復路> 逆ルートで長崎県FCへ伝達する。 (FC=漁業用無線局)

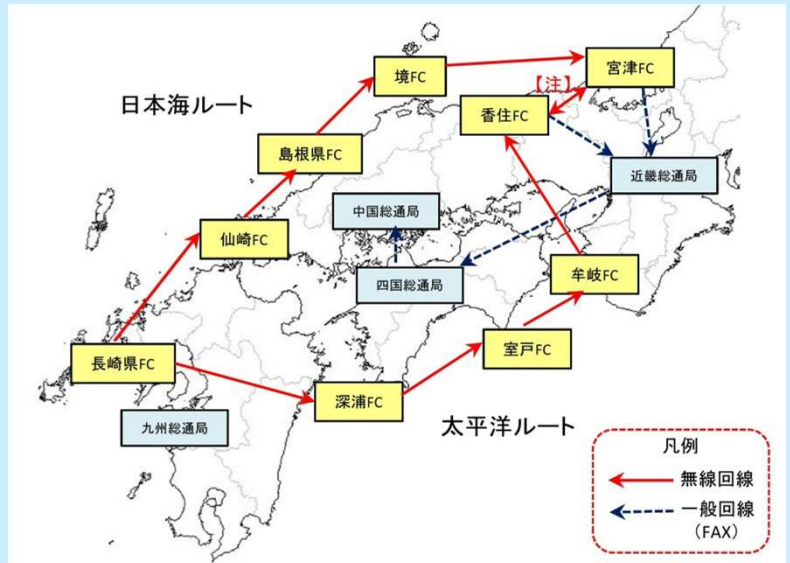
通信ルート(往路) 復路は逆ルートで実施  
注:香住-宮津間は情報共有ルートとして実施



宮津漁業用無線局



香住漁業用無線局



往路の被災情報および復路の支援情報についての訓練は無事終了しあらためて遠距離での非常通信手段として、漁業用無線の有効性が確認できました。

近畿総合通信局は、管内における同様の訓練に際し、今後とも協力を行ってまいります。



総務省

今回の訓練に参加した漁業用無線局

- (1) 近畿管内：近畿総合通信局及び近畿漁業無線協会  
 兵庫県 香住漁業用無線局（美方郡香美町香住区香住1852-4）  
 京都府 宮津漁業用無線局（宮津市宇小野宿野）
- (2) 中国管内：中国総合通信局及び中国地方漁業無線連合会  
 鳥取県 鳥取県漁業用無線局（境港市竹内団地107）  
 島根県 JFしまね漁業用無線局（浜田市港町138-2）  
 山口県 仙崎漁業用無線局（長門市仙崎4295-8）
- (3) 四国管内：四国総合通信局及び四国漁業無線連合会  
 徳島県 牟岐漁業用無線局（海部郡牟岐町大字牟岐浦字馬路104-4）  
 愛媛県 深浦漁業用無線局（南宇和郡愛南町久良166）  
 高知県 室戸漁業用無線局（室戸市室津古ル城2318）
- (4) 九州管内：九州総合通信局及び九州漁業無線協会  
 長崎県 長崎県漁業用無線局（長崎市柿泊町2496）

## けいはんな情報通信フェア2016に出展

近畿総合通信局は、11月10日～12日にかけて、京都府精華町のけいはんな学研都市で開催の「けいはんな情報通信フェア2016」で出展を行いました。

当局のICT研究開発・ビジネス支援策の紹介及び災害対策用移動通信機器、移動電源車の展示を行い、多くの来訪者にご覧頂く事ができました。



ICT研究開発・ビジネス支援策の紹介及び  
災害対策用移動通信機器の展示

移動電源車の展示



総務省

## －未来を拓くイノベーションの創発－

### 「関西ICTイノベーションセミナー2016 in けいはんな」を開催

モノのインターネット（Internet of Things=IoT）は、様々な「モノ（物）」がネットワークに接続され、お互いに情報交換・制御するだけでなく、様々なイノベーションも実現します。

IoT・ICTをテーマとして、近畿総合通信局は、近畿情報通信協議会との共催で「関西ICTイノベーションセミナー2016 in けいはんな」を11月11日 京都府精華町（けいはんな学研都市）で開催いたしました。

まず、近畿総合通信局 関局長の主催者あいさつのあと、次の4名の方が講演されました。同時開催中の「けいはんな情報通信フェア2016」来場者も多く参加され、IoTに対する関心の高さがうかがえました。



■ 「IoT/BD/AI時代に向けた  
新たな情報通信戦略」  
総務省 情報通信国際戦略局  
野崎 雅稔 技術政策課長



■ 「IoTと融合した「電力に番号を付けて  
送る装置」高機能化の開発」  
豊中計装(株) 代表取締役 小谷 勝也 氏



■ 「ワイヤレスM2M/IoT共通基盤の実現に向けたスマートメータ/スマートユーティリティネットワークの研究開発」  
京都大学大学院 情報学研究科  
通信情報システム専攻 教授 原田 博司 氏



■ 「NICT総合テストベッドの  
取り組みについて」  
国立研究開発法人情報通信研究機構  
総合テストベッド研究開発推進センター  
テストベッド連携企画室 鷹取 耕治 氏